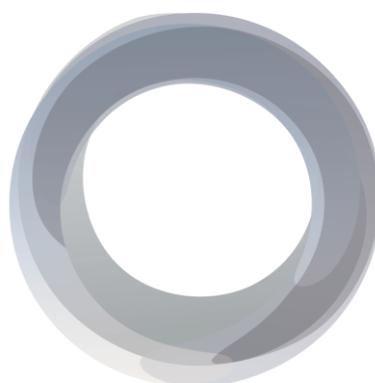


BMC2026にて、「Motivation Company」を受賞
～ 中堅企業部門（1,000名以上） ～

株式会社横河ブリッジは（本社：千葉県船橋市、代表取締役：中村 譲、以下当社）は、株式会社リンクアンドモチベーション（本社：東京都中央区、代表取締役会長：小笹 芳央、証券コード：2170、以下リンクアンドモチベーション）が開催した、BMC2026にて「Motivation Company」を受賞いたしましたので、お知らせいたします。

2026



**MOTIVATION
COMPANY**

BMC2026とは、リンクアンドモチベーションが2025年に従業員エンゲージメント調査を実施した企業の中から、企業と従業員の相互理解・相思相愛度合いを偏差値化したエンゲージメント状態の高い10社が表彰される、年に一度の式典です。この度、当社は中堅企業部門（1,000名以上）において「Motivation Company」を受賞いたしました。

昨今、企業を取り巻く環境は急速に変化しており、人材獲得競争が激化しています。企業がこのような時代の変化に適応して競争優位性を築くためには、「従業員エンゲージメント」の向上が必要不可欠です。

当社では、従業員一人ひとりがその能力を最大限に発揮できる制度・環境づくりに注力しております。全社および職場単位での強みや課題を的確に把握し、組織改善に向けたアクションプランを着実に実行してきたことが、今回の2年連続受賞という成果に結びついたと考えております。

当社および横河ブリッジグループは、人的資本経営の実現に向け、従業員一人ひとりの働きがい向上のための活動に邁進してまいります。

【従業員エンゲージメント調査について】

リンクアンドモチベーションでは、従業員エンゲージメントに影響を与える 16 領域 32 項目について、従業員の期待度・満足度を集計する独自の調査方法によって、組織のエンゲージメント状態を可視化しています。創業以来培ってきた 13,930 社、629 万人のデータベースをもとに算出されたエンゲージメントスコアが高いほど、営業利益率や労働生産性も高い傾向にあることが報告されています。

【モチベーションクラウド エンゲージメントについて】

「モチベーションクラウド エンゲージメント」は、国内最大級のデータベースをもとに組織状態を診断し、従業員エンゲージメント向上を支援するクラウドサービスです。当社では、2023 年度より本サービスを導入し、可視化された診断結果をもとに、豊富な知見を持つリンクアンドモチベーションのコンサルタントとともに組織改善に取り組んでいます。

▶サービスサイトは[こちら](#)

【リンクアンドモチベーションについて】

リンクアンドモチベーションは、独自の基幹技術「モチベーションエンジニアリング」を用いて、組織課題の「診断」、課題の「変革」、結果の「公表」を通じて、企業の「人的資本経営」を総合的に支援しております。

▶コーポレートサイトは[こちら](#)

— 本件のお問い合わせ先 —

株式会社横河ブリッジ 総務本部総務第一部人事課

TEL : 047-437-8000、E-MAIL : ybc_jinji@yokogawa-bridge.co.jp